

2003年2月26日

会員各位

会則第6-4条に従い、2002年度決算および事業につき下記の如くご報告申し上げます。

デジタルバイオカラー研究会  
会長 田中 博

#### A. 決算報告\*1

期間：2002年1月1日～2002年12月31日

収入（単位は日本円）

前期繰越金	197,012
事業収入	0
寄付金*2	300,000
利子	17

---

計	497,029
---	---------

支出（単位は日本円）

事業経費*3	231,397
次期繰越金	265,632

---

計	497,029
---	---------

\*1 まだ監事の選出が行われていないため監事の意見は省略した。

\*2 日本 S G I 株式会社（300,000円）

\*3 第4回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウム経費

#### B. 事業報告

1. 本会の電子メール新聞であるDigital Biocolor Newsを年度内に第6号から第16号まで発行した。

2. 本会の電子ジャーナルであるDigital Biocolor Journalの第2号を2002年10月2日に発刊した。

3. 2002年7月27日・28日に香川県の小豆島国際ホテルにおいて第4回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウムを開催し、11名の参加者によって研究企画提案書が作成さ

れた。それに基づいて研究会は、文部科学省科学研究費補助金の来年度に向けての申請を取りまとめて提出した。

4. 第4回シンポジウムで作成された研究企画提案書に沿って、2002年9月8日に新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)を訪問し、研究費獲得に向けて研究会の研究内容を具体的に説明した。

5. 2002年11月29日に千葉大学工学部情報画像工学科 三宅研究室において第1回共同研究準備懇談会を開催し、大学所属研究者5名および企業所属研究者13名(5社)を集め盛会のうちに終了した。

6. 会則第5-4条に従い、2002年度末で任期が終了する半数の理事につき、後任の理事を選出した。

以上